

とよあけ



TOYOAKE

市議会だより

No.258



特集

豊明市犯罪被害者等
支援条例について

2024年
8月号

令和6年 開会議会、6月定例月議会

「ひまわりと妖精」
切り絵 山敷 光昭さん(新田町)

特集

豊明市犯罪被害者等支援条例について

令和6年3月定例会において、審議し可決した条例についての内容、審議経過などを紹介します。

犯罪被害者等支援
豊明市ホームページ
はこちら



どんな目的？

犯罪被害者等のための施策に関する基本理念を定め、誰もが安全に安心して暮らすことのできる社会の実現に寄与することを目的としています。

条例にはどんなことが書いてあるの？

犯罪被害者やその家族等は…

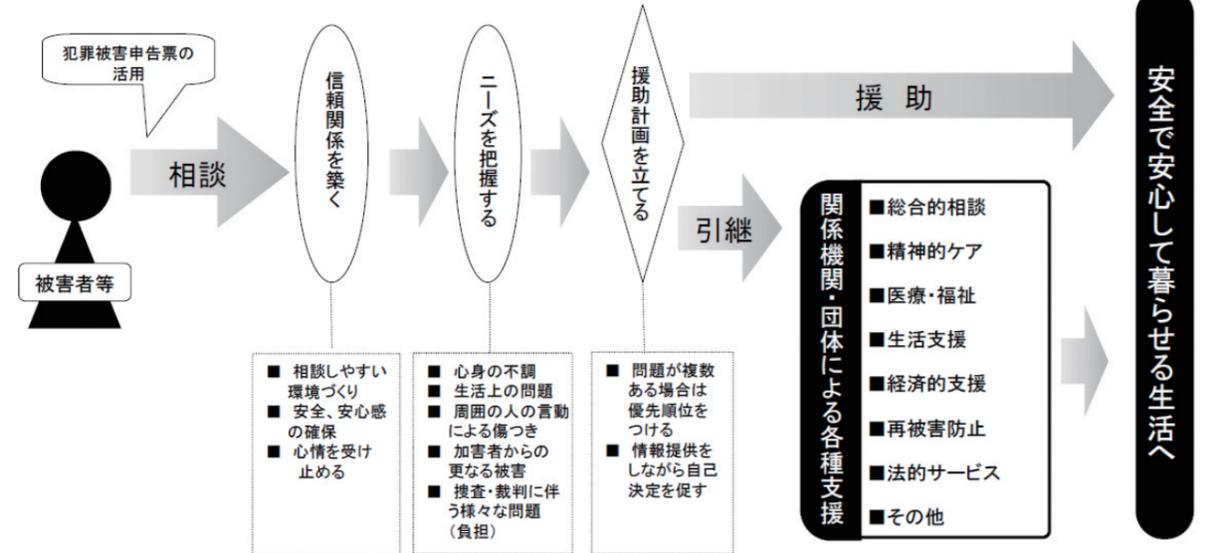
- 総合支援窓口において、直面する様々な問題の相談
- 日常生活等が円滑に行えるよう、必要な情報の提供・助言・関係機関との連絡調整
- 心身の状況に応じた適切な医療・福祉サービスが提供されるような施策
- 被害者等に対し居住の安定を図り、二次被害を受けることのないようにするための支援
- 被害者等及びその関係者の個人情報の適切な管理



総合支援窓口(防災防犯対策課)

などの支援が受けられます。

犯罪被害者等の相談対応から支援実施までの基本的な流れ



愛知県被害者支援連絡協議会作成の「犯罪被害者支援ハンドブックあいち」より

愛知県の各種支援制度

- 1 犯罪被害者等見舞金
- 2 犯罪被害遺児支援金
- 3 犯罪被害者等再提訴費用助成金
- 4 犯罪被害者等法律相談費用助成制度
- 5 犯罪被害者等転居費用助成金



犯罪被害者等支援
シンボルマーク
「ギョっとちゃん」

犯罪被害者等支援の取り組み

「いのちかなでるin 豊明」

～豊明市の犯罪被害者等支援について～

- 日・場所** 2024.2.23 豊明市文化会館にて
- 共催** NPO法人 犯罪被害当事者ネットワーク 緒あしす
- 内容** 緒あしすは、犯罪被害者等の実情や支援の必要性に理解を深め、法制度や支援体制に被害者の人権保護が図られるよう提言・発信をしています。今回、犯罪被害に遭われた方の声を届けるため、講演会が実施されました。



委員会での主な答弁

- 個別に改めてやるということではなく、全庁的に必要なことを聞き取りしながら対応していく。
- 刑罰に規定されるものが対象なので、空き巣や特殊詐欺等の被害も支援対象になる。
- 障がい認定や介護認定は認定基準があるので、犯罪被害に遭ったことを理由に基準が緩和されることはない。
- 犯罪被害に遭われた場合、市は既存のサービスを組み合わせ、支援ができる。国・県・事業者などと情報共有しながら一緒にやって対応する。

賛成

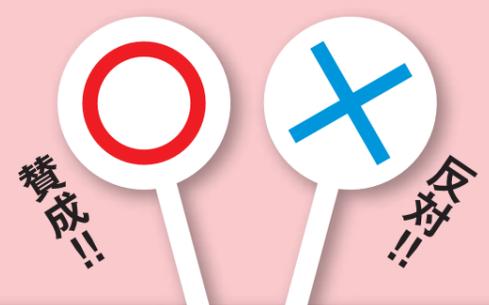
条例を制定するのを優先し、細かいところは要綱で補足すればよい。本市では未解決の事件があるため、要綱で今後肉づけして欲しい。

反対

被害者の支援は賛成だが、本市は大きな事件があった場所なのに、それが反映されていない。県内の他の自治体は経済的負担の軽減に給付金支援などがあるが、本市は消極的。もっと充実させて提案し直すことを求めて反対。

主な議案審査の中から

何がどのように決まったのか



総務委員会

令和6年度豊明市一般会計補正予算（第2号）

1 議案が提出された背景

戸籍における氏名の振り仮名、通知出力機能に係る戸籍情報システムの改修のための電算委託業務や、避難所となる小中学校等の給水タンクの配管に蛇口を取り付け、災害時に直接水を使うことができるようにするための緊急用給水栓設置工事費、避難行動要支援者の個別避難計画のモデルケースの作成などの委託料等、様々な予算が計上され、審査を行った。

2 主な答弁

- もともと、戸籍の記載事項欄には振り仮名が付されておりません。法改正に伴い、振り仮名を付すこととなったため、戸籍情報システムの改修を行います。
- 緊急用給水栓設置工事は、避難所となる学校等の給水タンクの配水管に蛇口をつけることにより、運搬車がタンクに給水したら、すぐ配水場に取りに行けるようになるため、運行効率が上がります。

3 議案に対する主な意見

×の意見

戸籍情報は非常に重要な情報ですが、それを利活用しやすくすることは、情報漏えいなどの危険性があると思われ、認めることはできない。反対。

○の意見

緊急用給水栓の設置は画期的なことである。災害はいつ起こるか分からない。たくさんの方とアイデアを集めていくことは大切である。賛成。

決 賛成多数で可決となりました。令和6年夏頃までに各学校等の給水タンクの配管に蛇口が取り付けられる予定です。

健康福祉委員会

令和6年度豊明市一般会計補正予算（第3号）

1 議案が提出された背景

新型コロナワクチンについて特例臨時接種から定期接種への移行に伴い、定期接種対象者は2,000円、任意接種対象者のうち特例臨時接種時の基礎疾患等を有する人と、中学3年生に5,000円の自己負担で接種できるよう、予算計上されました。また、非課税世帯等臨時特別給付金給付事業委託料として、低所得者世帯向けの給付金を支給するための事務を委託により実施するための経費が計上されました。

2 主な答弁

- 新型コロナワクチン予防接種の定期接種の助成は、65歳以上の方、60～64歳の内臓疾患をお持ちの方などで身体障害者手帳1級程度に該当する方が対象。
- 任意接種の助成は、中学3年生と特例臨時接種時の基礎疾患等を有する方が対象。60～64歳であっても基礎疾患を有しない方などは助成の対象外で、任意接種では15,000円程度の自己負担が生じる。

3 議案に対する主な意見

×の意見

なし

○の意見

市が補助を出すということは、推奨するということになります。新型コロナワクチン接種をしたことに伴う副反応のリスクと救済制度についてしっかり伝えることをお願いして、賛成。
新型コロナワクチン予防接種の助成対象者となる可能性のある60～64歳の方に、対象となるかなど分かりやすく周知することをお願いして、賛成。

決 全会一致により、原案のとおり可決しました。

建設文教委員会

令和6年度豊明市一般会計補正予算（第2号）

1 議案が提出された背景

現在の市内調理場2施設の老朽化、現行の衛生管理基準等への対応、アレルギー対応調理の開始などを目的に、2つの調理場を統合し新しい学校給食センターの整備と運営をPFI事業として実施するため、令和7年度から令和24年度まで、限度額を98億7,776万1,000円として債務負担行為を設定するためや、生活環境の向上のため一部の道路の草刈りを年2回から年3回実施に変更するための増額予算など、様々な予算が計上されました。

2 主な答弁

- 新学校給食センターの所有権につきましては、建物、内部施設とも市の所有になります。維持管理につきましては、事業者に対応していただきます。
- 給食の調理数につきましては、アレルギー食を含め1日当たり約5,800食程度を想定しています。
- 避難所としては想定していませんが、災害時に調理場にある食材や調理器具を用いて、炊き出し等の協力は求めていきます。

3 議案に対する主な意見

×の意見

新学校給食センター整備運営事業について、市民や児童生徒の意見も聞かずに進めている。17年にも及ぶ債務負担行為は、景気変動の可能性等が考慮されず、反対。

○の意見

今後ずっと任せられるような事業者の選定を、しっかりしていただきたいことをお願いする。賛成。
一部道路の草刈りを年2回から年3回実施するための増額は延長11キロと結構あり、草が伸びているところも美化されるということで高く評価する。賛成。

決 賛成多数により、原案のとおり可決されました。新学校給食センターは令和9年9月から給食の提供ができるよう、進めています。

一般質問

行政のいろいろな問題や施策に対する考え方について19名の議員が質問に立ちました。その内容（要約）は次のとおりです（文責は各議員にあります）。詳しくは各議員の欄にあるQRコードから動画をご覧ください。



いとう ひろし 議員

寺池地区の区画整理事業の進捗状況と今後の予定について

質問の趣旨

区画の販売はいつから、どのくらいの戸数で、何名くらいの居住者を見込んでいるか。また、商業施設は何店舗できるか。すでに、地区内の公園部分はできて、公園管理は指定管理者か市直営か。施行地区の公園は原則3%以上の面積が必要だが、8%弱を占めている理由は。

答弁

販売時期は把握していないが、計画は約220戸の販売で、第1期分譲では16戸を予定。想定地区内人口は484人を想定している。商業施設は3店舗を予定している。公園は、当面の間直営で管理する。公園の地下は調整池で、土地の有効活用の方針に従い、公園としたため施行地区の面積の約7.7%を占めることとなった。



コメント

想定人口は484人で220戸、1戸当たり2.2人との答弁だが、3人以上は確保できると思う。商業施設3店舗にも期待する。公園管理は直営が望ましいと考える。整備後3年ほどは管理費用も多くかからず、まずは市が費用等の検証後からが望ましい。また、公園名も親しみある愛称名がつくことにも期待する。

ふじえ 真理子 議員

障害者等に真に寄り添った市政を求める

質問の趣旨

改正障害者差別解消法が4月に施行。行政機関等に義務づけられていた障害者への合理的配慮の提供が、民間事業者・区町内会・ボランティア団体等にも義務化された。古い価値観のままで、障害者やその家族等が嫌な思いや悲しい思いをすることなく、豊明で誰もが安心して暮らせる、社会参画できるまちを目指し質問した。

答弁

手話通訳者確保は難しいがニーズに応じ、タブレット等様々な手段も検討していく。選挙公報音声版のネット公開は検討していける部分はある。障害者タクシー券助成は必要な対応を考えていく。障害の有無で変わることはないという価値観を社会全体で共有していくことが、共生社会実現に繋がる。条例制定の予定はない。



コメント

代表的な障害特性と対応時に配慮すべき事項が分かるガイドラインを作成し、職員研修で活用を！タクシー券助成は1回の使用枚数制限見直しと迎車料金も助成対象に！手帳所持の有無に関係なく〈生活支援+社会参画〉に、おたがいさまセンター「ちゃっと」券(移送を伴う生活支援)助成の追加を提案した。

鵜飼 貞雄 議員

公共施設マネジメントにおける、子どもまんなかのまちづくりに向けた教育環境の充実について

質問の趣旨

質が高く多様な学びの機会を提供することが重要です。そのためには学校施設環境を安全安心に改修していくことも必要です。当初予算において昨今の物価高騰の状況などに鑑み、栄小学校の長寿命化改修を一度立ち止まって検討する旨の説明がありました。現状を踏まえ計画を止めてでも再検討した経緯などお聞きます。

答弁

栄小学校から順次改修整備を行っていく計画でしたが、長寿命化改修の設計業務において物価高騰等の影響から改修費用が約1.4倍と大きく上振れることが判明しました。このままでは予算が組めなくなる可能性が高く、長寿命化改修は市民ニーズ等を踏まえ費用対効果の高い改修方法を再検討することに決定しました。



コメント

栄小学校の長寿命化改修費用が当初概算より約1.4倍となり約21億円が約29億円に膨らみました。物価等がどこまで上昇するか見通しが立たない中、公共施設を順次改修すると将来財政面で苦しくなります。調査研究し本市に一番合った方法を模索し立ち止まって再検討することは英断だと思います。

こんどう のぶお 議員

保育園、小中学校にオーガニック給食の導入を

質問の趣旨

今年の2月に名古屋のミニシアターにて「夢みる子どもたち」という映画を観ました。私はこの映画を観て、感銘、感動をいたしました。豊明市では、一定の地産地消には取り組まれておりますが、さらに進めてオーガニック給食を導入し、子ども達の安心・安全な食の提供を求めます。

答弁

オーガニック食材について、我々はそれが素晴らしいことであるとは認識しています。一方で費用としても高くなる、品数としても提供が十分には行っていないことを踏まえると、給食内容の充実や給食費の低減等の維持を保護者の皆様、そして、子どもたちに約束していくことが重要との認識であります。



コメント

オーガニック食材の効用はアレルギーが少なくなる、オーガニック給食は味が濃くおいしいので食べ残しが少なくなる。また、発達障がい、情緒不安定などが少なくなるといわれています。すぐに導入できるとは思っていません。5年、10年かかると思っています。研究し導入できるように努力していただきたい。

浅井 たかお 議員

市独自または近隣市町と共同で火葬場の建設を

質問の趣旨

豊明市は、長い間、火葬を近隣市に依存してきました。そして、それらの自治体からは、自らのまちで火葬を行うよう要請も来ています。いつまでも火葬場建設に後ろ向きでいるのはよくないと考え、市独自か、他市町と共同で建設するか、もう考え行動するときであると思ひ、質問しました。

答弁

火葬場を単独または共同で設置した場合でも膨大な建設費、維持管理費について、税金を投入することになるので、結果的に市民の皆様にご負担いただくことになる。火葬場を運営する自治体の状況把握や火葬場を運営していない近隣の自治体と協議を重ねて、火葬場の在り方について検討していく。



コメント

火葬場を持つ市民の火葬料は0円から5千円で、他の市民は5万から7万円です。これまで頼ってきた火葬場が、次々と改修工事期に入り、炉数を半減する計画の市もあります。ほかに、区長等の報酬についても質問しました。区長という重責、職務遂行に見合った報酬への見直しについて要望しました。

近藤 ひろひで 議員

道路の維持管理や交通規制の表示について

質問の趣旨

市内では、横断歩道の表示が薄くなって見えにくいところが多くあります。また、横断歩道で横断を待つ人が、街路樹等に隠れ、走行する車から見えにくい状況があります。早急に解消してください。また、横断歩道や施設の出入口で安全に支障のある街路樹は、明確な基準を設けて撤去していただきたい。

答弁

交通規制に関わるものは警察が管理者で、横断歩道等の復旧に関する費用負担も警察です。横断歩道が見えにくくなると、歩行者の横断に危険が伴います。早急な対応が必要と考え、愛知警察署に修繕要望しています。街路樹により交差点や標識が見えづらい箇所は強剪定や伐採するなど安全の確保に努めております。



コメント

横断歩道を含め、交通規制に関する管理が警察であることは承知していますが、市民は豊明市の管理だと思っているのではないのでしょうか。いずれにしても直接人命に関わることでありますから、早急に、積極的に警察に働きかけてください。街路樹等も同様と考えますので、明確な基準をもって管理をしてください。

月岡 修一 議員

若者の違法薬物の使用事件が増えている

質問の趣旨

・市内の学校では薬物に対する指導をどのような方法で行っていますか。
・市役所として、今後どのように薬物の危険性を広く知らしめるのか答弁をいただきたいと思います。
・警察と連携した指導方法について、どのように取り組んでいますか。

答弁

・小学校6年生と中学校3年生を対象に愛知警察署に依頼し、薬物乱用防止教室を開催しています。映像や写真、実物に近い具体物を通し薬物乱用の危害に対する正しい知識の普及啓発を推進しています。
・本市では、市内の様々な場所で啓発用パンフレットの配布など薬物乱用防止の啓発活動を行っています。



コメント

小学校6年生と中学校2年生の保健体育の授業においても、薬物乱用が健康に与える悪影響や法律で厳しく禁止されていることについて授業を行っています。これは、賢明な指導方法であります。市役所や学校内にも違法薬物の危険性を知らせるポスターの掲示をご検討いただけるとありがたいと思います。

服部 龍一 議員

高齢者への外出支援について

質問の趣旨

高齢になっても孤立することなく、「ふつうに暮らせるまちづくり」のため、高齢者の外出促進と利便性の向上を図り、少しでも外出の機会を増やしていくことは、大変重要と考えます。自動車運転免許証を返納された方などに、本市では様々な支援が行われていますが、その取り組みについて質問しました。

答弁

現在行われている支援は、①チョイソコとよあけ ②80歳以上の高齢者へのタクシー運賃助成券の交付などです。タクシー運賃助成券は、今年度の6月から事業開始で、500円券を年間最大48枚交付しています。また、おたがいさまセンター「ちゃっと」では生活支援の一環として、移送を伴う依頼にも応じています。



コメント

ゆたか台区の方から、「近くの公民館がチョイソコの停留所にならないか」との要望を受けました。事業所の停留所まで高低差のある道のりを歩いていくには遠いため、ご苦勞をされておりました。運行時間や子どもの利用なども含め、今後研究していただけると回答をいただきました。

武谷 としお 議員

区や町内会、各種地域団体の持続可能性について

質問の趣旨

近年、地域住民の高齢化などにより町内会役員の選出が難しい状況や町内会の運営が成り立たない現状があります。今後、区や町内会の合併を視野に入れておくことも考えておく事項だと思われるので、本市の考えについてお聞きしました。

答弁

全国的なニーズの高まりもあり、令和5年4月1日施行の改正地方自治法で、認可地縁団体の合併の規定が創設されたところですが、合併について相談があった場合には、合併の是非や地域住民の合意形成が図れるかを含めて、丁寧に寄り添っていきたいと考えております。



コメント

地域コミュニティの希薄化は止められませんが、市は区や町内会、地域団体との連携を今まで以上に強化していただき、地域住民の参加を促進し、加入率の低下を止めるように努めていただきたいと思います。その他「とよあけの魅力を発信する」について質問しました。

一色 美智子 議員

発達障がいの対策と5歳児健診について

質問の趣旨

・発達障がいは早期発見・早期療育の開始が重要で、5歳程度になると健診で発見することができるが、就学前まで健診の機会がなく、就学前健診で発見されたのでは遅い。5歳児健診の推進について伺う。
・東郷町では、HPに4歳児・5歳児発達相談とある。本市でもHPに記載していただけたらと思う。

答弁

・5歳のタイミングで健診を行い、特性を早期に発見し適切な支援につなげることは、就学後の集団生活を送る上で有用と考えます。課題を整理し、検討してまいります。
・保護者の方がどのような場合に相談すればよいのかということをお聞きいただき、東郷町さんなどを参考に検討いたします。



コメント

5歳児健診によって、適切な支援や、療育につなげることができれば、多くの子どもたちが通常学級でも、問題なく学べるようになると思います。保護者が相談できる場としても5歳児健診の早期実施を要望しました。その他、「コドマモ」の周知啓発について、心不全の早期発見について質問をしました。

岡島 ゆみこ 議員

勅使墓園における合葬墓について

質問の趣旨

○勅使墓園の販売数、返還数などの推移について。
○今後、時流に合った墓の在り方の一つである合葬墓の検討について。
○墓所使用者に対する維持、管理料について。
○今後、利用者へどのようなサービスを検討しているのか等を質問しました。

答弁

販売数以上に空き・返還の数が増えている。令和4年度の意識調査で合葬墓の需要があることは承知しているが、現時点で合葬墓を予定していない。また、永代使用料以外に、管理料を徴収する予定はない。すでに墓守サービスなど導入しており、利用者がより満足していただけるよう、指定管理者と協議していく。



コメント

時代に即した墓園の在り方を市民とともに議論と検討を進めてもらいたい。墓園だけでなく、憩いの場としての活用なども検討してほしい。墓園事業等、必要に応じて受益者負担の原則により有料化を検討するなど、市民に情報発信をして理解を深めてもらい、有効に使ってほしい。

三浦 桂司 議員

豊明の農地保全、農業政策について

質問の趣旨

農地の担い手の高齢化や、採算が合わない問題が出ている。
①豊明の農業人口、兼業農家比率や米のJAなどへの委託率は。
②耕作放棄地対策は、どうしているのか。
③後継者不足の分析については。
④農道の草刈り、農業用水の管理はだれが担当するのか。

答弁

①農家数は595戸、農業従事者は266名、販売農家183戸のうち兼業農家は約93%。調整区域の田に対する所有者が貸し出している割合は、約45%。
②農業委員会などが、農地パトロールをして早期発見に努めている。
③少子高齢化、人口減少等で、担い手不足が深刻化している。
④各農家で草刈りなどをお願いする。



コメント

豪雨や大震災の発生は、予期できません。そこで、自主防災組織などとの連携、強化についても質問しました。
各区、各町内に核となる防災リーダーの育成。各地域の防災訓練の実態について。地域コミュニティに参加しない人への対応。移動トイレトレーラーハウスの購入などについて伺いました。

清水 義昭 議員

能登半島地震を受け避難所運営の想定改善を

質問の趣旨

能登半島地震を受け災害発生後に避難所をはじめとする現場において必要なことや備えを改めたほうがよいと思われる点が見え始めた。そのことから、災害への備えや避難所運営について、発災直後から支援に入られた方などからお聞きした実態を基に10点にしばり本市の状況や考えをお聞きする。

答弁

夏場、冬場の環境が厳しいときの対応は、長期の避難を想定しているのがカラットの体育館であり、現在空調機器の設置を進めている。この状況を見ながら他の施設にどのように展開できるかを研究、検討していく予定。現時点では学校の扇風機や暖房の活用、また教室の利用ということでの対応を考えている。



コメント

能登半島地震直後に現地支援に入られた方などのご意見を基に、本市の避難所運営の想定等について大変多岐にわたる質問を行ったため、本紙面でお伝えするのは困難でした。ぜひとも顔写真の隣にあります二次元コードを読み取っていただき質問の動画をご覧いただければと思います。

中堀 りゅういち 議員

豊明市オープンデータについて

質問の趣旨

平成28年、官民データ活用推進基本法において、オープンデータに取り組むことが義務づけられました。オープンデータは、公共データを誰もが利用しやすい形でアクセスできるシステムです。3D都市モデルをオープンデータ化するプロジェクトにPLATEAU（プラトー）がありますが、導入についての見解は。

答弁

都市計画基本図等を基にして作成される3D都市モデルにビルや名称や用途などの都市活動情報のデータを集積させた「3D都市空間情報プラットフォーム」を形成するもので、国土交通省が主導で進めている都市を丸ごとデータ化するプロジェクトと認識をしています。現状は情報収集等研究に努めるという状況です。



コメント

PLATEAU（プラトー）が導入されれば、都市計画や持続可能な都市環境をよりよい方向に導くための役割が十分に果たせるのではないのでしょうか。かなり複雑なので早期の技術取得が命題になるのではと考えます。その他「公契約条例」について質問しました。

林 ゆきひろ 議員

既成市街地はどのように整備するのか

質問の趣旨

現在、間米南部や寺池地区の新市街地開発に多額の補助を行い、整備を進めているが、既存の市街地にも、空き家、空き店舗、狭あい道路、公園不足など、様々な課題がある。都市機能の集約化が求められる中、既存の市街地の課題をいつ解消させるのか、どのように整備していくのか、質問した。

答弁

現在は、前後駅から豊明団地の一帯を整備しており、今はそちらに集中している。未整備の市街地を整備する予定はない。今後は都市計画マスタープランの改定時に検討する。市役所でいろいろな協議はしているが、確定している情報は何もない。公園不足は児童遊園や緑地なども活用して子どもの遊び場を確保していく。



コメント

今後は市街地拡大よりも質の向上が必要です。特に、南館、阿野、仙人塚などでは面整備が必要な地区もあります。建て替えが進む前に市として検討し、所有者に働きかけをするよう求めました。その他、工事の変更契約をできるだけ減らす対策や、自殺者をなくすためのより一層の対策について質問しました。

鈴木 智和 議員

さらなる防災減災対策を

質問の趣旨

国立研究開発法人防災科学技術研究所がインターネットで公開している「地震10秒診断」というシステム。このシステムを豊明市のホームページで紹介すれば、私たちの地域の地震発生時におけるリスクを表す具体的な数値を知り、家の耐震化や避難方法、食料の備蓄を考えやすくなるのではないか、市の考えを伺う。

答弁

「地震10秒診断」は、非常に簡単に地震リスクを知ることができ、携帯の位置情報から表示されるぐらいで手間がかからないもの。地震を自分事と捉えて災害への備えを意識していただくのにとっても有効かと思う。まずはホームページの災害防災情報のページにリンクを貼ることを検討する。



コメント

地震対策は喫緊の課題。国難とも言える甚大な被害となれば救助、医療、福祉等の行政の力は足りない。被害を減らす基本は、日常から危険を確認し、危険を避け、対策すること。さらなる防災対策を引き続き講ずるよう要望をした。その他、公共施設のエレベーター用防災チェアの設置について質問した。

青木 けんじ 議員

皆瀬川や大蔵池からの排水路、その周辺の整備について

質問の趣旨

皆瀬川や大蔵池からの排水路などの管理について、点検や整備はどのようにされているか。川底に土砂が堆積し、草が生い茂る状況は景観的にも見栄えが悪く、水の流れにも影響があるが、そういった箇所はどのような対応をしているか。また、のり面に草木が生い茂り、護岸に悪影響を及ぼす心配がある箇所の対応は。

答弁

皆瀬川は県の管理であり、県が点検や整備を行っています。大蔵池からの排水路は市の下水道課が管理しています。河川の土砂、樹木等の撤去については、必要に応じ県に要望しており、順次実施しています。排水路の点検については随時、道路パト等で行っており、整備や草刈りの管理は年2回実施しています。



コメント

これから、雨が心配される時期に入ってきます。あらかじめ河川や排水路の対策が講じられていれば、豪雨などの際に不安が軽減されます。事前の対処が重要だと思いますので、引き続きの対応をお願いします。その他、公園の整備について質問しました。

堀内 ちほ 議員

動物との共生社会を目指して

質問の趣旨

犬や猫を飼っている高齢者はそうでない高齢者と比べて介護の必要性や死亡リスクが軽減できるとの研究結果がある。また、動物との触れ合いは、認知症やうつ病の改善が見られるという。高齢者がペット（犬・猫）を飼うことができなくなったときの受皿的な取り組みが今後は必要と思うが、市のお考えは。

答弁

「ペットを家族の一員として、最後まで責任を持って飼っていただく」ことは前提ですが、事前に飼育困難となられたときの預け先を決めておくことは、飼い主さんの不安解消にもなると考える。また、市に相談があったときに、市民活動団体登録をしている動物愛護団体と連携できないか検討中である。



コメント

令和4年度、愛知県では犬162頭、猫173頭が殺処分されている。動物好きには悲し過ぎる数字。この命を救うには何をどうしたらよいのだろうか？先日、ある獣医師からお手紙をいただいた。そこには動物への愛があふれる内容とともに動物と高齢者について興味深いことが書かれていた。今後、研究をしていきたい。

郷右近 修 議員

火葬場を設けるべきではないか

質問の趣旨

団塊の世代の方が75歳以上になり、今後は火葬の需要が高くなると考えられる。八事斎場は令和7年度から改修のため休止するが、第二斎場に名古屋市外の利用者が火葬できる余力はあるか。豊明市単独ではなく近隣市町が共同で火葬場の建設・運営をすることで、経営面の難しさを緩和できるのではないか。

答弁

八事斎場は経年劣化による老朽化により、令和7年度から炉の更新等の再整備が実施されるので、令和9年頃までは人体火葬は停止される。休止期間は名古屋市外の火葬受け入れは非常に困難になると聞いている。今後の近隣自治体との協議で経営面の難しさについても研究していく必要はあると考える。



コメント

八事斎場が再稼働した後の火葬の能力は改修前と同等という答弁もあった。今後の需要増に対し、同じ課題を持つ東郷、日進などと共同して火葬場を実現してほしい。その他、コロナワクチンの接種費用助成について質問をしたが、高齢者などが対象で、5千円の市費助成がされるという答弁があった。

開会議案等審議結果

5月15日に開会議案会を開催し、議案等11件を審議しました。

※議長は採決に加わらない ○：賛成 ×：反対 除：除斥

Table with columns for '議案名 (概要)', '審議結果', and various council members (清和, 市民派の会, etc.).

報告

Table listing reports such as '専決処分事項の報告 (豊明市税条例の一部改正)' and their outcomes.

選挙・選任

Table showing election results for various council positions, including Mayor and members of the Executive Committee.

6月定例会議会議案等の審議結果

6月定例会議会は、6月4日から6月25日までの22日間にわたり開催し、議案9件、陳情7件などを審議しました。
※議長は採決に加わらない ○：賛成 ×：反対 趣：趣旨採択 欠：欠席

Large table showing the results of the June regular council meeting, including council names and members, and the status of various proposals.

報告

Table listing reports such as '令和5年度豊明市土地開発公社決算並びに令和6年度豊明市土地開発公社事業計画及び予算の報告'.

陳情

Table listing petitions (陳情) such as '最低賃金の全国一律化と大幅引き上げ' and their handling status.

※委員会でご採決と決した5件の陳情は、本会議で採決について諮ったため、それ以外の意思表示は諮らず、「―」で表記されています。
※委員会でご採決と決した2件の陳情は、本会議で趣旨採決について諮ったため、それ以外の意思表示は諮らず、「―」で表記されています。
※趣旨採決とは、採決に至らないものの趣旨には賛同できることです。

日	月	火	水	木	金	土
8/25	26	27	28 本会議 (議案上程、提案説明)	29	30 本会議 (一般質問)	31
9/1	2 本会議 (一般質問)	3 本会議 (一般質問)	4 本会議 (一般質問)	5	6 本会議 (議案質疑、委員会付託)	7
8	9 決算特別委員会	10 決算特別委員会	11 決算特別委員会	12 総務委員会	13 健康福祉委員会	14
15	16 敬老の日	17 建設文教委員会	18	19	20	21
22 秋分の日	23 振替休日	24 本会議 (委員長報告、討論、採決) 全員協議会	25	26	27	28

※上記は予定のため、日程等が変更される場合があります。詳しくは議会事務局へお問い合わせください。

豊明市内在住・在学・
在勤の方から、
表紙を飾る写真・
絵画・イラストを
募集します。

ご応募
お待ちしております！

豊明市にゆかりのあるものや、
季節感のある作品をお待ちしております。

氏名・住所・電話番号・作品のタイトル、写真の場合は撮影場所・日時を明記の上、お送りください。

作品は直接お持ちいただくか、郵送またはメールでお送りください。メールの容量は5MBまでです。現物の場合、返却のための発送はいたしませんので、掲載日から2カ月以内に引き取りにお越しください。以降は処分させていただきます。

ご自身が撮影、制作された、他の場で受賞していない作品に限ります。顔がはっきり分かる人物が写っている場合は本人(未成年者の場合は親権者)の許可を得ておいてください。

なお、表紙作品には題字等がかぶること、トリミング等を行う場合もあることをご了承の上、ご応募いただきますようお願い申し上げます。表紙は議会だより編集委員会で選定し、採用された方にはご連絡いたします。

11月1日発行分の締切は9月5日(木)です。

※詳しくは豊明市議会のホームページをご覧ください。

宛先 〒470-1195
豊明市新田町子持松1番地1
豊明市議会 議会だより編集委員会

メール gikai@city.toyoake.lg.jp

編集
後記

今号は、豊明市犯罪被害者等支援条例が制定されたことを特集しました。条例を読み進めると、つらく、悲しい思いをしていらっしゃる犯罪被害者の方々に、豊明市がどう寄り添うかを示したものと感じました。犯罪は日常に潜んでいて、私も皆さん同様他人事ではありません。豊明市がこういった心配をしなくてよい、誰もが安全安心に暮らせるまちになっていくよう、努めていきたいと思いました。(岡島)

発行：豊明市議会
編集：議会だより編集委員会

電話：0562-92-1121
メール：gikai@city.toyoake.lg.jp

詳しい情報は豊明市議会
ホームページをご覧ください。

豊明市議会 検索



市議会HP

次回の議会だよりは11月1日発行